

地球平和公共ネットワーク「今こそピース・マニフェストを」開催報告

開催後にMLに投稿された感想等をご紹介します（投稿順）。

①地球平和公共ネットワーク事務局の浅野です。

昨日の、地球平和公共ネットワークシンポジウムでは、大変お世話になりました。いろいろお騒がせいたしました。皆様のご協力により、とっても有意義な時間を共有できたこととうれしく思います。

先ほど帰宅し、チケットのもぎりをちゃんと数えましたが、201枚の半券がありました。スタッフ及び出演者などを含めると230人の関係者が集い、今回のシンポジウムが行われました事を取り急ぎご報告させていただきます。

このシンポジウムを足がかりに、イベントをイベントで終わらせず、政治を市民の元へ取り戻す為にも、本気な決意が必要に思いました。

私が、この地球平和公共ネットワークに関わっております最大の理由は、何か可能性が感じられるからです。希望みたいな何かが、そして市民運動を国政にまで影響させるもうひとつの平和運動がここにはあると思います。

あきらめず、本気で、淡々と積み重ね、勇気と希望を持って日本中に想いや意識を広めて行きたいと強く思います。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

②佐々木良雄

22日のシンポジウムが終わって感慨ひとしおです。参加したひとり一人の心が大きく動き始めたと感じています。

きくちゆみさんの家に滞在していた4月、滋賀県から泊りがけでこられた北田さん（政治評論家）にシンポジウムのことを話したら、「一堂にこれだけの著名なめんつ〜が揃うのは凄いで〜ここから何かが起こるで〜わしも滋賀から出てくるわ〜」から始まっていました。

僕は実行委員で参加したはずなのに、辻元清美さんの講演を聴いてすっかり虜になり、初めから終わりまでパネリストのお話や対話を

聴いていました。

言いたい事を分りやすく関西弁でずばずば言う辻元清美さんのお話は、ピースボートや衆議院議員の体験を通して説得力があり頼もしい限りでした。

しかもいろんな体験を通して説得力のあるきくちゆみさんと、気がぴったり合っているではないですか。

天木直人さんの現状分析と突っ込みにも共感するところがたくさんありました。

市民側から学者には近付きがたいのですが、「地球平和公共ネットワーク」では、

市民と共に動こうという姿勢で接してくださっている小林正弥先生、千葉真先生、

山脇直司先生にも感謝しています。

上村雄彦さんも名コーディネーターでした。

実行委員のみなさまありがとうございました。

③きくちゆみ

昨日のシンポジウムは本当によかったですね。230人もきてくれていたなんて。一時はどうなるものか（1-2週間前まで30人だった、と聞きました）と思いましたが、みんなが力を合わせて奇跡を起こしましたね。ご参加いただいた方、ありがとうございました。辻元清美さんのお話、本当に腑に落ちましたね。

さて、何人かの方から、私が話したお金のからくりと、どこに貯金を預けたら戦争を止め、持続可能で平和な社会を創ることに役立つか、というのを、MLにアップしてほしいと言われました。以下に簡単にまとめます。

まず、私たちの銀行貯金がどこにいくか、という話。各銀行は私たちの貯金で政府短期証券（短国とも言う）を買っています。償還が短い（3ヶ月）日本国債です。これで、全国通津浦裏の貯金の多くが日銀に集まります。

日銀はこのお金を使って、毎日外為市場で円を売り、ドルを買っています。日本は、日本製品を輸出することで経済を維持していますから、円高があまり進むと日本製品が高くなり、売れなくなって困りますので、国策として必死

に円売り・ドル買いをやり、円高になりすぎないように、介入をしています。最近、この介入額がすごいんですよ。それだけ、市場ではドル安要因が

大きくなっているんです。だって、あの国（この国も700兆円だ！）の赤字は
はんぱじゃないですからね。ドル離れ（ユーロへの移行）も進みつつあります。

さて、日本がこのドルをただ持っただけでも利息も何もつきません。それで
米国債を買います。利子が確実につきますから、運用方法としては悪くあり
ません。米国債＝アメリカ政府の借金です。どれくらい買っているかという
と、

米財務省によると、日本の米国債保有高は5月現在、6681億ドルと、約73
兆円です。海外諸国・地域のなかで最大で、日本が米国債の38%を保有
していて、ダントツです。ちなみに第2位は経済成長の著しい中国で、10%
台です。米国の財政赤字を支え続けているのは、日本市民（？）なんです。

米国の財政赤字の最大の理由はなんといっても、自由裁量予算の51%を
占める（2004年度）突出した軍事費です。911事件で、白紙委任状をも
らっ

たブッシュ大統領。対テロ戦争がはじまってから、軍事費はのびる、のびる、
のびる。戦場にされたアフガニスタンやイラクでは爆弾が落とされ続け、銃
弾が飛び交い、劣化ウラン汚染が蔓延し、人が殺され続けているわけです。

日本のイラクにいる自衛隊は1日1億円ぐらいしか使いませんが（それでも
す
ごーい、って思うけど）、米軍は1ヶ月40億ドル（4400億円ぐらい）だ
から、桁違い
です。

私たちが少しずつでも貯金を普通の銀行からおろして、たとえば自然エネル
ギーに投資したとしましょう。「対テロ戦争」とはいつても、結局はエネル
ギー

利権をめぐる戦いで、日本はそのおこぼれにあずかりたくて、米国の言うこ
と

を聞いているのですから。戦争が少し遠のくし、日本の経済にとっても長期
的

にプラスでしょう。

市民が共同で出資して風力発電所や太陽光発電所を運営し、経済的にも成
功する例が増えています。パネルディスカッションで紹介したのは、（株）
自然

エネルギー市民ファンドの取り組みです。これまで、北海道、秋田、青森な
ど

で市民風力発電所を成功させ、配当も年2%程度の実績をあげています。

www.greenfund.jp

今は募集がほぼ終わってしまったそうですが、「南信州おひさまファンド」では

長野県飯田市で太陽光発電所をつくっています。出資は10万円型が目標年利回り2%、50万円型が目標年利回り3.3%でしたが、最近は人気があつて、

すぐに出資枠がいっぱいになってしまうようです。だんだん市民自身が自然エ

ネルギーをつくる取り組みが認知されてきている証拠だと思います。

www.ohisama-energy.co.jp

これ以外で私がお勧めするのは、未来バンクです。私自身もここにわずかですがお金を預けています。こちらはいつでも出資を受け付けていると思いま

すので、お問合せください。ただし、ここは利息がつきません。

<http://www.jca.apc.org/npois/mirai/>

既存の銀行では「ろうきん」がベターです。短期国債を買っている割合が普通

の銀行よりは少ないので。みんなで「ろうきん」に「国債を買うのをやめて、市民

団体や市民事業にもっと融資してくれたら、貯金をろうきんにもっと移します」と

アプローチするのも、いいですね。

私たちの貯金がまわりまわって、戦争や環境破壊に使われないように、賢く貯

金や投資をしましょうね（といっても、貯金がない人には、どうしようもない話です

が・・・。私自身あまりないので、たいして貢献ができませんが）。

若い人たちが、「エコ貯金」という取り組みを始めていて、私もこれに参加してい

ます。3億円をより良い社会のために預け変えよう、という目標を掲げ、かなり成

果をあげています。貯金のある方はぜひ、このサイトも参考になさってください。

<http://www.aseed.org/ecocho/>

④上村雄彦

地球平和公共ネットワーク、
「平和への結集」MLに参加されているみなさま、

これまで何度もご協力をお願いしてきたシンポジウムが、おかげさまで盛会のうちに
無事終わりました！

事前申し込みが100名、朝日新聞の東京版に事前に掲載されるはずのお知らせが当日の朝に延びてしまい、正直言って集客の点で不安な気持ちのまま当日を迎えました。

●心をつかむ辻元トーク

しかし、ふたを開けてみると、総勢230名が参加。第1部の辻元清美さんの講演では、バリバリの大阪弁で的を得た話を次々に繰り出す辻元さんに心をはりつかまれました。経済の市民化、メディアの民主化、平和の創造のための5つの方法、そして今日からできることについて、市民の目線で、自身の体験に基づいて、わかりやすく、親しみたっぷりに話す彼女に魅了されると同時に、「来てもらってよかった！」と心から思いました。

●ピース・マニフェスト小林試案

辻元さんの話が続いて、第2部は多彩なパネリストによるパネルディスカッション。まずは千葉大学の小林先生にピース・マニフェスト試案として、「日本ルネッサンスへのピース・マニフェスト」を話していただきました。これまで出されているさまざまなマニフェストを振り返りながら、具体的な試案として、友愛、平和、公共、環境、グローバル・コミュニティ、天皇制改革、多文化・多中心国家、道州制などの観点から、憲法、自衛隊、安保、沖縄、外交、平和国家連合などを論じてもらいました。

自衛隊では墨守非攻から縮小・分割案、天皇制では女帝、京都還幸案、沖縄問題では

沖縄と日本の連邦制、果ては地球人民議会（地球上院、下院）の話まで及び、マニフェストの範囲の広さと、時間軸を短期、中期、長期に分けて整理することで道筋を浮き彫りにする重要性が示されました。

●正しいことほど強いものはない

小林試案を受けて、元レバノン大使の天木さんは、あまりにも力の強い政府、官僚、権力、そしてそれに結びついた財界、学者、メディアに対抗するためには、短期の目標に、特に9条改憲反対に集中して、「力には力で」対抗する必要があると主張。そして、結局現状を変える唯一の方法は政治しかないこと、最後には必ず正しいことが勝つ、正しいことほど強いものはないということを強調されました。

●本当の歴史を知ることの大切さ

グローバルピースキャンペーンのきくちゆみさんは、日本の多くの人々がアメリカがこれまで行ってきた本当の歴史（たとえば、第2次世界大戦以降200回軍隊を出動させ、罪のない人々を殺してきたことなど）を知り、共通の理解にすれば、必ずいまのアメリカ追従外交は変わると述べ、日本ができる国際貢献として、アリアス元コスタリカ大統領の言葉を引用しながら、①貧困撲滅、②教育、③医療、④環境など非軍事の分野があり、しかもそれを個人、NPO、退職した人、リストラされた人など民間でやること（たとえば、一人につき年間100万円支給して途上国支援をしようなど）を提案されました。

さらに、アメリカ上院議員のデニス・クシニッチ氏の、「憲法9条は世界の宝。それを護るのが日本国民の役割。なんとしてでも今の無茶苦茶なアメリカを変えるので、その時まで必ず9条を護っていてほしい！」とのメッセージが伝えられました。

●活憲、そして人間の安全保障を！

国際基督教大学の千葉先生は、憲法9条を活かす観点から、アジア諸国への明確な戦

争責任の履行を出発点に、「もうひとつの世界」に向けて、完全軍縮・核廃絶の実現、

南北格差の是正など「人間の安全保障」の実現を提案されました。

●フロアとのやり取り、そして第3部対話集会

これらの話を受けて、フロアからは挙手、挙手、挙手。拾い切れないほど手が挙がり

ました。そして、

・アメリカの平和勢力と繋がる大切さ

・日本は外圧に弱いので、今日のようなマニフェストを外国人記者クラブで発表する

とよいこと

・その時その時の状況に流されず、しっかり思想を練ることの重要性

・ビジョンやイメージの重要性、つまり「イメージしたことが実現していく」という

現実を認識すること

・友愛経済、連帯経済を含めた平和と経済のプラスの関係の構築の必要性

・銀行にお金を預けるということは、知らず知らずのうちに戦争に加担しているとい

うこと。それを避けるためには、預金を市民風車ファンド、未来バンク、apバンクな

どの市民バンクに移し変えること

・今日のような話を、一般市民にわかりやすく伝えることの必要性

・「頑張っ！」と人に言うのではなく、自分が頑張ること

・どんな政治家も24時間政治のことをずっと本気で考えている。それに対抗するに

は、こちらにも本気でないとだめ。

など、さまざまな貴重な意見やコメントが出され、大いに盛り上がりました。

●パワフルで、ハートフルなコンサート

そして、最後はピース・コンサート。ピアノ、フルート、ボーカルの

Katsuraさんとド

ラム、ベースのユニットで、パワフルで、ハートフルなコンサートが行われました。

平和をテーマにした「WHY」などオリジナルソングに加えて、みんながよく知ってい

る「イマジン」、クラシックの名曲「パヴァーヌ」なども演奏され、参加者一同プロの演奏に心酔。そのまま最高のエンディングを迎えました。

●感謝を込めて

シンポ終了後も興奮冷めやらず、懇親会に人が殺到。入り切れないくらいの人に来ていただきました。さらに二次会まで議論は続き、夜遅くまで盛り上がりました。特に、メール上でしか「お会い」したことのない川西玲子さんや武田康弘さん、秀村冠一先生などと直接お話できて、ミニ・オフ会ができて感激でした！

というわけで、目標だった300名には到達しなかったものの、東は青森、秋田、西は大阪、三重、兵庫など全国各地から多くの人たちに参加していただき、本当に活発な議論ができたこと、パネリストの間で、パネリストと参加者との間で、参加者同士で、貴重なつながりが創れたことなどを考えると、シンポジウムは間違いなく成功だったと思います。しかも、シンポジウムはあくまでもスタートであって、これから研究会、ミーティングなどを通じて「ピース・マニフェスト」を深め、広め、みんなのものにしていくという流れができたことを考えると、今回のシンポジウムは閉塞状況の日本から脱出するための一つの重要な転機をつくったかもしれません。

それも、ひとえに影に日なたに支えてくださったみなさんのおかげです。今回ほどお一人お一人の支えやご協力が貴重に感じたことはありません。お名前を挙げるには多すぎて、とても挙げ切れないのでここでは挙げませんが、お一人お一人の顔を浮かべながら、感謝の気持ちを捧げたいと思います。

本当にありがとうございました。

今回のシンポジウムををきっかけにして、夢と希望にあふれる日本、「もうひとつの

世界」をみなさんと一緒に創っていきたいと思います。これからも一層よろしくお願い申し上げます。

感謝を込めて

⑤小林正弥

皆様

小林正弥です。昨日のシンポへのご協力やご参加を、まことにありがとうございました。計230人という数字を聞いて、胸をなでおろしています。人数だけでなく、青森・秋田・新潟・山梨・大阪・神戸・滋賀・三重など、全国各地から参加して頂いたことにも、とても感謝しています。目標である全国的なネットワークの展開に、確かな手応えが生まれ始めたような気が致しました。また、MLではよく知っていながら初めてお会いした方も多く、確かに私達の間で連帯感が生まれ始めたように思います。

辻元さんをお迎えしておきながら100人を割るようなことがあると、赤字が大きくなりすぎ、士気や公共的効果の点からも、今後大きなシンポを開催することが困難になると心配していました。この数ならば、「平和への結集」第2回シンポから見て2倍になっていますから、その心配はありません。次回はさらに多くの方が参加してくださるよう頑張りたいと思います。

早速、そのための方策をスタッフで検討しますが、スタッフの増員は最大の課題の一つです。これを機にスタッフに加わってくださる方がおられましたら是非ご連絡ください。成功の祝いを兼ねて、まずは28日夕方以降、そして本格的には6月10日午後に集まることを考えています。

昨日のレジメを添付します。HPにも載せ、今後も議論を続けていきたいと思っ
ています。昨日の内容の報告は上村さんが詳しくしてくださいましたので、
私は
今後の進め方について書いてみたいと思います。スタッフの皆様とも相談し
ます
が、現時点では以下のようなスケジュールを考えています。

●7月3日（日） 平和公共哲学研究会
千葉先生の報告「憲法9条――解釈の政治学」 私も話し、ここでピー
ス
・マニフェストについてさらに議論します。

●8月上旬 クシニッチ氏の来日が決まれば、それに合わせて完成版
を作
成し、公表したいと思います。シンポで天木さんから外人記者
クラ
ブでピース・マニフェストを公表するという提案がありました
ので、
可能ならばそれをこの機会に試みてみたいと思います。

対話集会などで、「一般の市民にもわかりやすいマニフェストを」という
要望
を頂きました。これに応じて、包括的非戦声明の時と同じように、緻密なマ
ニフェ
スト本文の他に、わかりやすいバージョンを用意したいと思います。英語版
と合
わせて3つ用意することが必要になりますね。

千葉先生からも提案があり、皆様と力を合わせ、出版を目指したいと話し
合い
ました。かつての「共産党宣言」のような、画期的なマニフェストにしたい
もの
です。

今回のシンポは、「平和への結集」を直接の主題とはしていませんが、議
論の
中では、日本全体の政治的変革の具体的可能性についても発言がありました。
こ
れは、平和的な政策を実現する政治に向けて、大きな希望を与えるものだと思
い

ます。この意味でも、「凄い事が起こった」という佐々木さんの直感は鋭いと感
じています。

そこで、ピース・マニフェストの完成と並行して、「平和への結集」に向
けて
も働きかけを進めていきたいと思えます。このシンポが本当に歴史的な意味
を持
つシンポになるように今後も務める所存ですので、皆様の引き続きのご教示・
ご
協力をお願い致します。

⑥太田光征です。

まず、アンケート担当として、七面倒くさい両アンケートにお答えいただい
た皆
様に、お礼申し上げます。回答はFAXでもできますので、まだの方はこれか
らよ
ろしくお願いします。

また、シンポ資料とアンケート用紙を分けて配布する私の方針を事前共有で
きず、
当日は混乱させてしまい、すみませんでした。スタッフの間では早速イベン
ト実
務の改善作業に取り掛かっています。

さて、シンポをやってよかったかどうかを問われれば、迷わずに「はい」と
答え
ます。とりわけ、個人的には、Sさんの考え方を直に聞いたことは、私にとっ
て今
後の原動力になりましたし、おろそかになりがちな重要な方向性を強く印象
付けて
くれたこと、また単に会えたこと、大変嬉しく思っています。

ただ、配偶者、子育て、介護といった生活環境からほど遠く、収入が少なく
ても
政治と平和を「考える余裕」のある私としては、Sさんが強調される、普通
の生活
に手一杯の市民と直接つながる、個人が確実に実践できる活動、これには当
面難
しいものがある、というのも正直なところでは。

それでも、ピースマニフェストのうち、軍事経済から環境経済へ、という転換に
関する提案は、普通の市民との接点を持てる課題でしょうから、この点で、
分かり
やすい言葉を作り出せたらと思います。元々、代替自然エネルギーを開発し
たかっ
たわけですし。

先日、「エコロ」の今本さんが「緑のマニフェスト」を紹介されましたが、
まさに
それですね。これから読ませていただきます。

それから、Kさん。お会いした印象とこれまで投稿された文章が寸分違わず
ぴったり、
というのが感想です。例の「夜桜を見た後ますます・・・」を思わず想起！
話される
言葉が違和感なく受け入れられるキャラ、とお見受けします。

後は実践で。pepopにピースマニフェストフォーラムがあるので、そちらで
の議論を
呼びかけます。pepopに対する厳しい批評もよろしくお願いします。